

目的

「堺市環境管理方針」に基づき、市の全課全施設を対象として、PDCAサイクルに従った管理を行うとともに、大規模事業者かつ公共機関としての堺市の社会的責任を果たすため、市の事務事業における環境配慮を推進し、継続的改善を図る。

事業概要

S-EMS(堺市環境マネジメントシステム)による、本市の全課全施設を対象とした環境取り組みの推進、およびエネルギー使用量等の把握を行う。S-EMSを運用していくにあたり、平成23年度から「温室効果ガス排出量等管理システム」を導入し、取り組みの管理やエネルギー使用量等の集計を行っている。

事業内容

平成23年度に導入した「温室効果ガス排出量等管理システム」について、サーバ等の老朽化、サーバOSの入れ替えおよび、不具合の解消や関連法令等に対応するためシステム再構築を行う。また、現行システムの保守運用も引き続き実施する。

効果

新サーバ等導入：ハードウェアやUPS(無停電電源装置)の老朽化に伴う故障等のリスク回避
サーバOS入替：現システムのサーバOSのサポート期限終了に伴うセキュリティの確保
システム再構築：不具合の解消、関連法令等への対応、操作の簡素化、更なる見える化による意識向上